

# 学級活動指導案

令和4年10月 第4学年 指導者 遠藤 志穂

## 1 題材 「自分の仕事の仕方を見直そう」

学級活動(3) イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解(第4学年・2学期)

## 2 題材観 ※省略

## 3 児童の実態及び指導方針(男子11名 女子15名 計26名) ※省略

## 4 研究との関わり ※省略

## 5 目標

- (1) 働くことや学ぶことの意義を理解するとともに、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要なことを理解し、行動の在り方を身に付けるようにする。
- (2) 自己の生活や学習の課題について考えながら、自己への理解を深め、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動することができるようにする。
- (3) 現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う。

## 6 評価規準

### (1) よりよい生活を築くための知識・技能

希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。

### (2) 集団や社会の形成者としての思考・判断・表現

希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについて、よりよく生活するための課題に気づき、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。

### (3) 主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度

現実及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて意欲的に行動しようとしている。

7 指導と評価の計画（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

時間	●ねらい ○学習活動 ☆ ICT活用	目指す児童の姿		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
事前の活動	●学校生活の中での自己の仕事の取組について振り返り、アンケートに取り組む。 ○当番活動、係活動について振り返り、アンケートに答える（☆）。			これまでの自分を振り返り、学級の中での自分の役割について考えようとしている。 （アンケート）
本時の活動	●当番や係の仕事をする大切さを理解し、学級のためにできる自分の役割を自覚して、すぐに実践できる具体的な個人の目標を決める。 ○アンケート結果や動画視聴から、本時のめあてを立てる（☆）。 ○どのように仕事をしていくのがよいか少人数で話し合い、自分の意見をもつ。 ○より具体的な仕事の仕方をグループごとに話し合い、ICTを入力し、出された意見を全体で確認する（☆）。 ○話し合ったことを参考にしながら、個人の目標を決め、学習プリントに記入する。	仕事をする意義を考え、自分の考えを発表している。 （発言）	話し合ったことを生かして、自分の課題に合った具体的な目標を決めている。 （学習プリント）	よりよい当番活動、係活動になるための方法を考え、進んで話し合いに参加しようとしている。 （発言、態度）
事後の活動	●決定したことを実行して、自分の行動を振り返る。 ○自分で決定した目標を意識しながら、一週間仕事に取り組む。 ○目標が達成できたか、帰りの会で振り返り、学習プリントの振り返り欄に○を付ける。 ○一週間の仕事の様子を振り返り、自分の目標に向かって取り組んで思ったこと、感じたことを学習プリントに記入する。		意思決定したことを実践している。 （態度）	実践を振り返り、現在及び将来に向けての学校生活に生かそうとしている。 （学習プリント）

## 8 本時の展開

### (1) ねらい

当番や係の仕事をする大切さを理解し、学級のためにできる自分の役割を自覚して、すぐに実践できる具体的な個人の目標を決める。

### (2) 準備

教師用PC、アンケートの結果、活動の動画・写真、児童用PC、学習プリント

### (3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する児童の意識 ☆ ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する児童への支援 ◇評価
5分	<p>1 つかむ</p> <p>○アンケート結果や自分たちの活動の様子を視聴し、めあてをつくる(☆)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果や動画を見ると、学級のみんなが当番や係の仕事を頑張っていることが分かるな。</li> <li>・6年生は先生の机の下まで、そうじをしていて、とても丁寧だ。</li> </ul>	<p>◎話し合いへの意欲が高まるよう、アンケートの結果の提示や動画を視聴する。</p> <p>○自分事として捉えることができるよう、普段の自分たちの活動の様子を撮影した動画を視聴する。</p> <p>○自分たちの取組の足りないところを意識することができるよう、6年生や友達の仕事の様子を写した写真を提示する。</p>
<p><b>[本時の学習課題] (めあて)</b></p> <p><b>当番や係の仕事の大切さを考え、すぐにできる自分のがんばることをくわしく決めよう。</b></p>		
10分	<p>2 さぐる</p> <p>○よりよい仕事の仕方について、三人組で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級のために仕事をする方がよいから、がんばって仕事をするのがよいと思う。</li> <li>・一人一役の仕事がないときは、進んで何かの手伝いをするのはどうか。</li> </ul>	<p>◎全員が自分の意見をもち、自由に話すことができるよう、三人組を設定する。</p> <p>◇よりよい当番活動、係活動になるための方法を考え、進んで話し合いに参加しようとしている。 (発言、態度)</p> <p>●自分の考えを言えない児童に対しては、友達の考えについてどう思うかを問い掛け、考えられるようにする。</p>
18分	<p>3 見付ける</p> <p>○より具体的な仕事の仕方を話し合い、出された意見を全体で整理する(☆)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、がんばってそうじをするというのは、すみずみまで雑巾で拭くということかな。</li> <li>・進んで仕事をするというのは、先生に言われる前に自分たちで気が付いて、仕事をするということだと思う。</li> </ul>	<p>◎いくつかの意見を比べ合いながら、よりよい意見になるよう、話し合いの人数を三人組から六人組に設定する。</p> <p>○意見の交流をするときには、意見のよさを比べることができるよう、その意見にした理由や根拠を述べるよう指導する。</p> <p>◇仕事をする意義を考え、自分の考えを発表している。 (発言)</p> <p>●三人組で話した内容でよいと思った意見を参考に発表するよう助言する。</p>

		○次の過程で各グループの意見を学級全体で共有し、整理ができるよう、グループの代表者がICTを使って意見を入力する。
12分	<p>4 決める</p> <p>○各グループの意見を学級全体で共有し、個人の目標を決め、学習プリントに記入する。</p> <p>・これまでは、そうじの時に回数だけ決めて、ただ拭いていたけれど、すみずみまでやっていなかった。学級や学校のために、廊下の隅や黒板の下まできちんと拭くようにがんばろう。</p>	<p>○具体的な言葉で記述できるよう、めあてを振り返りポイントを抑える。</p> <p>◇話し合ったことを生かして、自分の課題に合った具体的な目標を決めている。(学習プリント)</p> <p>●電子黒板に出てきている考えやこれまで話し合った内容を参考にして意思決定できるよう、個別に声を掛ける。</p> <p>○事後の実践意欲が高まるよう、まとめの話をする。</p>
<p>[本時の活動を通して、児童それぞれが意思決定したことの例]</p> <p>ぞうきんがけをするときには、黒板や先生のおつかえの下など、すみずみまでふくようにしたい。</p>		

#### (4) 板書計画

自分の仕事の仕方を見直そう

④ 当番や係の仕事をするわけについて考え、自分のがんばることを決めよう。

つかむ	さぐる	見付ける	決める	※個人
アンケートの結果	どのように仕事をするといいたろう。	具体的な仕事のしかたを考えよう。	自分のがんばることを決めて、学習カードに書こう。	

★仕事をする理由

気持ちよくすごすため。 みんながこまるから。 よいよい学級になるため。 きずなを深めるため。	心をこめてそうじをする。 進んで仕事をする。 がんばって仕事をする。	すみずみまで、そうじをする。 休み時間からの気持ちを切りかえて、そうじをする。 給食当番に休みがいたら、自分から手伝う。 一人一役当番の仕事がないときは、他の仕事を見つける。 配りの物が多い時は、みんなで声をかけあってやるようにする。
---	--	---

#### 電子黒板① (アンケート結果)

★クラスの仕事をする理由

みんなが気持ちよくすごすため。  
 係や当番をやらないといろいろな人がこまるから。  
 仕事をしないなと先生が大変だし、助かるから。  
 よいクラス、よい学校になるから。  
 クラスがもっとよくなるため。  
 みんなのきずなを深められるから。